

産業建設常任委員会審査日程

日 時 平成28年12月16日（金）

本会議終了後

場 所 第1委員会室

付議事項

請願第1号、前場橋から埴生漁港までの市道拡幅工事を求める請願書について

山 土 第 A0002-36 号
平成26年(2014年)12月26日

埴生中地区自治会
代表 [REDACTED] 様

山陽小野田市長 白 井 博 文

道路拡張お願いについて(回答)

寒冷の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
また、平素より本市行政の推進に格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、この度ご要望のありました道路拡張につきまして、以下のとおり回答いたします。

当該地区は、前場川の高潮対策として河川改修が主な事業であり、前場橋の拡張については山口県に委託して工事を行っているところです。

まず、国道190号から前場橋を通過し西側へ向かう道路については、通行に支障のない道路幅を確保してまいります。

つぎに、一方通行区間(前場橋からハラダ薬局前の三叉路まで)の道路拡張については、県に委託している工事で途中まで完成しますので、地元のご協力が得られれば今後、新規事業として前向きに検討したいと思います。

何卒、事情ご推察の上、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

今後も、本市行政の推進につきまして、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

※この回答に関するお問い合わせは、次までお願いいたします。

〒756-8601 山陽小野田市日の出一丁目1番1号

建設部土木課道路整備係

電話：(0836) 82-1161、FAX：(0836) 84-7129

山陽小野田市長
白井博文様

平成26年11月27日
埴生町中地区自治会
代表 

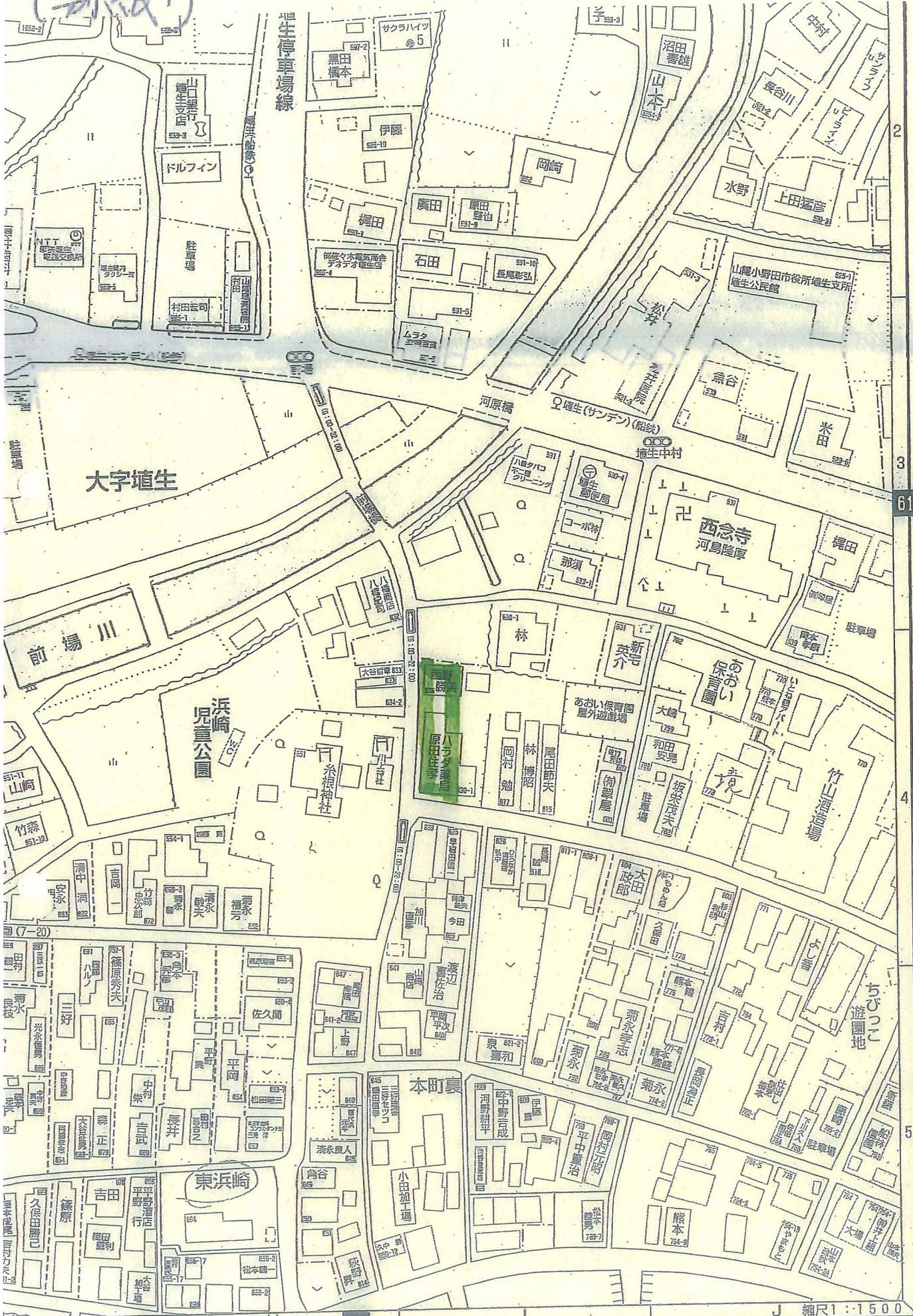
道路拡張お願いの件

- 1、現状は1方向通行しか出来ません。（写真参照）
 - 1) 町中方面より国道190線及び県道中村方面直進
- 2、新前場川橋が完成後は2方向通行が可能に成ります。
 - 1) 国道190線及び県道中村方面直進が可能。（写真参照）
- 3、しかし完成後現状のままでは2方向通行は出来ません。
 - 1) 1) 別紙1参照グリーン部分土地の習得が必要になります。
- 4、完成後国道より橋を渡り即右折時に道幅が狭く（写真参照）
夜間時の通行の安全対策が必要と考えられます。
- 5、前場川一帯が完成後は2方向通行が可能に成ります様に配慮を
お願いいたします。

以上。



(別紙)



〒411-0101 静岡市東浜崎一丁目1番1号 株式会社ゼンリン 静岡支店
 © ZENRIN CO., LTD. 2011

下市、東浜崎、中浜崎

(別紙)

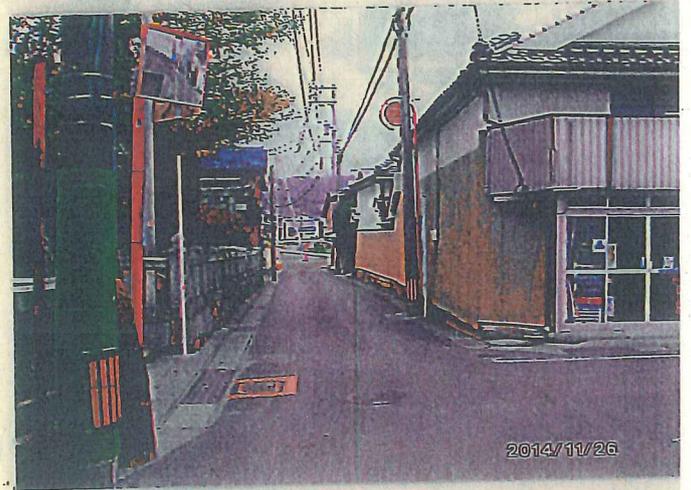
新橋より折り返し 全対策が必要



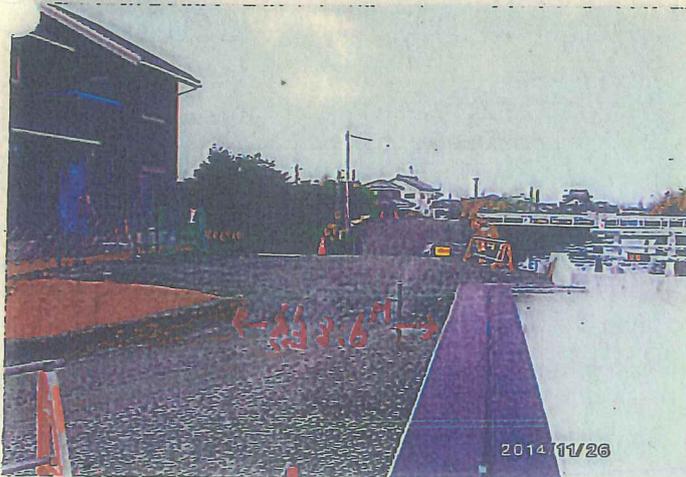
道路拡張予定



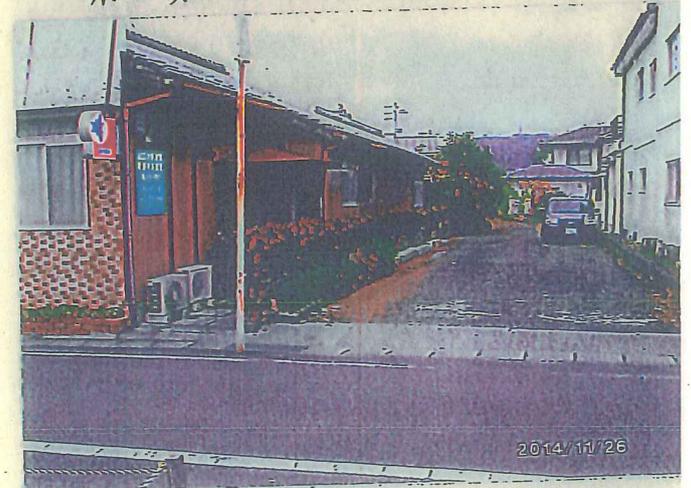
現在の一方通行



道幅 3.6m



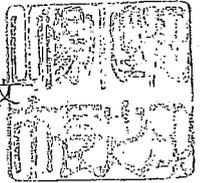
原田薬局所有空地



山 土 第 A0002-14 号
平成27年(2015年) 7月22日

埴生地域住民関係者 様

山陽小野田市長 白 井 博 文



旧国道2号線から埴生漁港に抜ける市道拡張について(回答)

仲夏の候、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

また、平素より本市行政の推進に格別の御協力を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、この度ご要望のありました市道拡張につきまして、以下のとおり回答いたします。

本市都市計画マスタープランの地域別構想において、埴生地域の交通体系の方針については、『JR埴生駅から市街地及び埴生漁港へと連絡する南北方向の道路整備を図るとともに、適正な市街地形成を図るため、市街地の骨格となる道路の整備促進を図ること、また、建物が密集する漁港周辺の市街地は、防災安全性を重視すること、主要な移動経路における歩道の設置を進め、海岸沿いの公園や観光施設を回遊する自転車・歩行者空間の整備を図ること』と位置付けています。

御要望の内容について、整備の必要性は十分理解しているところでありますが、事業の着手には至っていないのが現状です。

しかしながら、御要望のあった路線のうち一方通行区間(前場橋からハラダ薬局前の三叉路まで)の道路拡張については、県に委託している工事で途中まで完成しますので、地元の御協力が得られれば、今後、本市全体の道路整備計画の中の新規事業の一路線に加えるよう検討したいと思っております。

何卒、事情ご推察の上、御理解賜りますようお願い申し上げます。

今後も、本市行政の推進につきまして、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

※この回答に関するお問い合わせは、次までお願いいたします。

〒756-8601 山陽小野田市日の出一丁目1番1号

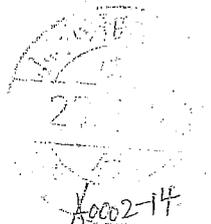
建設部土木課道路整備係

電話：(0836) 82-1161、FAX：(0836) 84-7129

平成 27 年 6 月 29 日

要 望 書

埴生地域住民関係者



平成 27 年 6 月 29 日

要 望 書

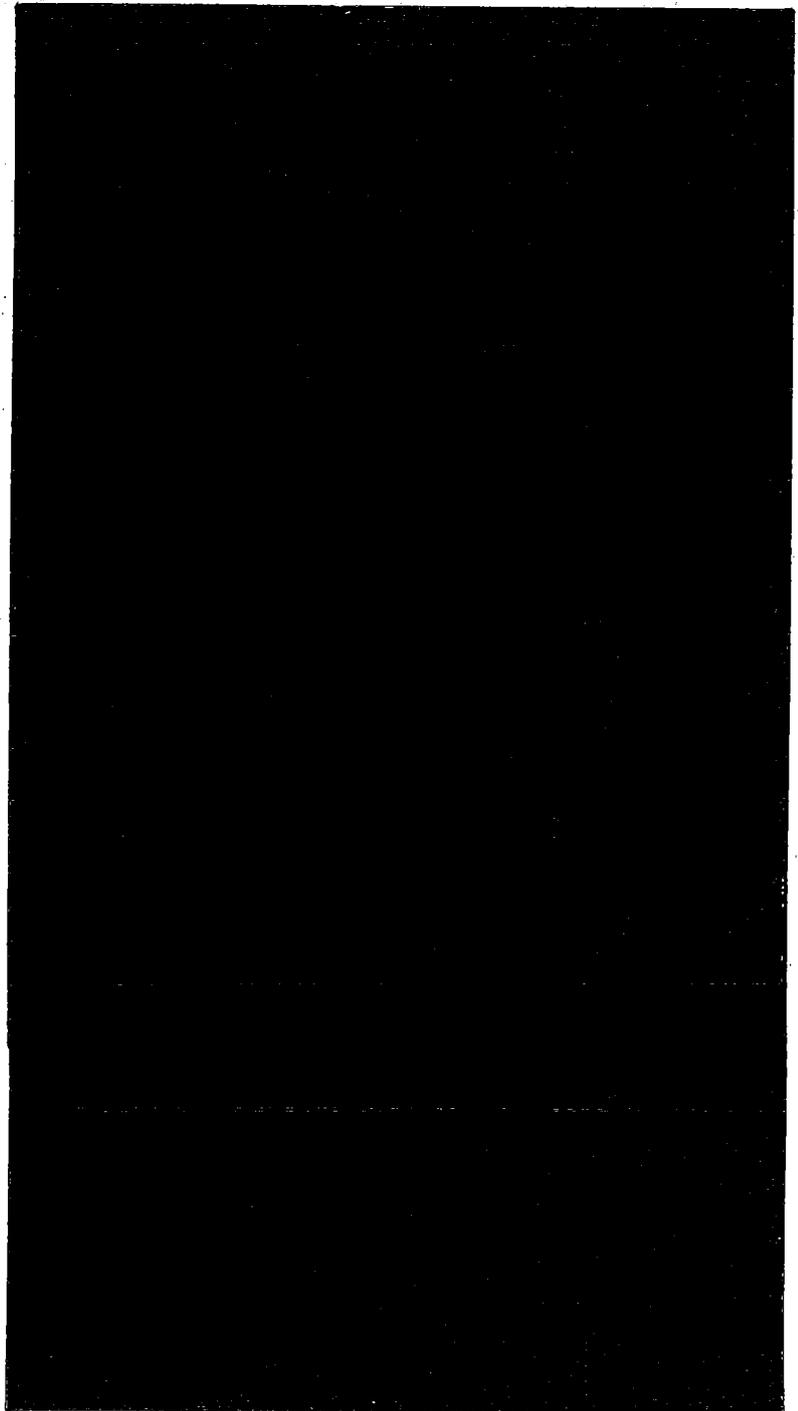
山 陽 小 野 田 市

市長 白井 博文 様

申 請 者

住所

氏名



旧国道2号線から埴生漁港に抜ける市道拡張について（要望）

現在、前場橋を中心とした護岸工事も進み、付近の道路整備も完成が間近になってまいりましたが、残念ながら、埴生漁港まで繋ぐ市道が従来のまま未整備となっています。

特に、リスク管理の面から早急な道路整備が必要と思われますので、地域住民として早急な市道整備を下記理由によりお願いするものです。

記

市道拡張整備理由

- 1 高潮等災害到来時に、自力による迅速な避難が難しい方が、近辺に多く在住されており、車による避難が不可欠であります。

現状の道路幅では緊急時に、渋滞が起こり、素早い対応が出来ない状態にあります。また、付近の平均年齢は65才を超え、何らかの介添が必要な方も多く、緊急なインフラ整備が必要と思われます。

- 2 道路を拡張することにより、農業と漁業を一体化した経済活動が期待出来ます。特に農業生産者と漁業者が連携した市場等が可

能となり、地産地消は勿論のこと1つの経済圏の確立が期待できます。

3 現在、漁港内で年に一度の夢花火大会が開催されていますが、道路を拡張することにより、交通アクセスが楽となり、地元の観光事業における経済効果の拡大が期待できます。

4 毎年6月初旬に、干潮時に当地区で潮干狩り大会が実施されていますが、以前埴生海岸は、遠浅で護岸工事が完成する前までは、潮干狩りの名所として有名ところでもありました。諸般の事情で天然貝が獲れなくなりましたが、近年、ある業者により貝の備蓄場として、遠浅海岸が利用されるようになり、天然の貝も存在するようになりました。付近のインフラ整備並びに遠浅海岸の環境を整備すれば、潮干狩り名所としての復活は勿論のこと、地方創生の一助なるものと確信しています。

以上理由から、早急に道路拡張整備をお願いするものであります。

以上

